

2017年度看護師・CW教育計画

2017. 4. 1 京都きづ川病院看護部

項目	日時	対象	ねらい	方法
4月				
研修ガイダンス	4月6日(木)	レベルⅠ	新人研修について理解し、積極的に参加する意欲がもてる	講義
看護部理念・看護部目標	4月6日(木)	レベルⅠ	看護部の組織について理解し、社会人組織人として自覚をもち業務に臨む心構えができる	講義
看護部組織について	4月6日(木)	レベルⅠ	看護師に必要な臨床における接遇を学ぶ	講義
身だしなみと接遇	4月6日(木)	レベルⅠ	看護部の委員会活動の役割と機能がわかる	講義
看護部委員会活動	4月6日(木)	レベルⅠ	ラダー教育体制を理解し、レベルⅠの目標を明確にできる	講義
教育要綱及び教育計画について	4月6日(木)	レベルⅠ	電子カルテの基本的な操作方法を学ぶ	講義・演習
電子カルテ操作方法	4月6日(木)	レベルⅠ	急性期の看護体制について理解する	講義
看護体制DPNSについて	4月6日(木)	レベルⅠ	感染対策の基本的知識と技術を学ぶ	講義・演習
感染防止対策	4月8日(土)	レベルⅠ	注射・採血に必要な基礎知識を学ぶ	講義・演習
看護技術 ・採血 ・採血注射	4月8日(土)	レベルⅠ	血管、神経の走行が解り静脈内注射が安全にできる 必要物品の準備、刺入、抜針、片付けまでの静脈採血ができる 点滴静脈内注射の実際を学ぶ	講義・演習
膀胱留置カテーテルの挿入と管理	4月10日(月)	レベルⅠ	解剖生理を理解した上で挿入の技術と管理方法を学ぶ	講義・演習
経腸栄養法	4月10日(月)	レベルⅠ	基礎看護技術における知識・技術の習得につなげる	講義・演習
看護師が教える医療安全	4月10日(月)	レベルⅠ	安全な看護を提供するための基本知識を学ぶ	講義
看護技術・トランスファー	4月11日(火)	レベルⅠ	安全な介助方法を学ぶ	講義・演習
身体拘束	4月11日(火)	レベルⅠ	患者の尊厳を守った拘束の方法と観察の知識を学ぶ	講義・演習
転倒・転落対策	4月11日(火)	レベルⅠ	手順に沿った記録と援助を学ぶ	講義・演習
看護技術 ・輸液ポンプ・シリンジポンプ	4月11日(火)	レベルⅠ	安全な取り扱いができ現場で実践できる	講義・演習
検査物の取扱い	4月12日(水)	レベルⅠ	検体の種類と取扱いにおける注意事項を学ぶ	講義
認知症ケア	4月12日(水)	レベルⅠ	各病棟の取り組み内容を知り認知症患者との関わりに活かす	講義・演習
紙オムツ使用方法	4月12日(水)	レベルⅠ	患者ごとに適したオムツを選択し褥瘡予防対策を実施し、感染予防を考慮したおむつ交換方法を学び実践できる	講義・演習
ローテーション研修について	4月12日(水)	レベルⅠ	ローテーション研修の目的を知り、目標に沿った研修とファイルの活用を理解する	講義
手術室見学	4月15日(土)	レベルⅠ	手術室の環境を知り今後の臨床看護に活かす	見学
インシュリン	4月28日(金)	レベルⅠ	インシュリンの種類と作用時間及び低血糖への対処方法を学ぶ	講義・演習
血糖測定	4月28日(金)	レベルⅠ	血糖測定の方法と注意点を学ぶ	講義・演習
DVT予防法～ストッキング着用の実際～	4月28日(金)	レベルⅠ	ストッキング着用の介助方法と着用における観察及び注意点を学ぶ	講義・演習
5月				
MRI磁場体験学習	5月18日(木)	レベルⅠ	磁場体験をとおして安全な看護を提供するための基本的知識を学ぶ	講義・演習
プリセプティブの心構え	5月18日(木)	レベルⅠ	社会人としての自覚と先輩看護師から受ける指導の心構えができる	講義・GW
メンバーシップと自己分析	5月8日(月)	レベルⅡ	自己理解しチームメンバーの一人として看護実践に臨むことができる	GW
S-BAR	5月16日(火)	レベルⅢ	S-BARのスキルを身につけて新人指導に役立てる	講義
看護管理:リーダーシップ	5月15日(月)	レベルⅣ	部署内でのリーダーシップの役割を理解し実践に活かすことができる	講義・演習
レベルⅦ年間計画説明会	5月10日(水)	レベルⅤ	今年度の教育計画を理解し自己の学習計画を立てることができる	講義
①医療制度の概要及び病院機能と組織 ②医療チーム及び看護チームの一員としての看護補助業務 ③看護補助業務を遂行するための基礎的な知識・技術 ④日常生活にかかわる業務 ⑤守秘義務・個人情報の保護 ⑥看護補助業務における医療安全と感染防止	5月9日(火)	CW	①医療制度を理解し病院の機能について理解を深めることができる ②医療チーム及び看護チームの一員としての看護補助業務が理解できる ③介護技術を身につけて実践に活かす ④日常生活に関わる業務が理解でき実践できる ⑤守秘義務・個人情報の保護について理解し実践できる ⑥看護補助業務における医療安全と感染予防について理解し実践できる	講義・演習
6月				
点滴滴下計算と実際	6月16日(金)	レベルⅠ	点滴の滴下計算を行い実演の中で知識と技術が活かされるような学びを得る	講義・演習
レントゲン画像の見かた	6月1日(木)	レベルⅡ	レントゲン画像の見かたの基礎知識を得ることで看護につながる事ができる	講義
人工呼吸器患者の看護	6月20日(火)	レベルⅢ	VAP予防に必要な看護のポイントを理解し実践に役立てることができる	講義・演習
看護管理:リーダーシップ	6月6日(火)	レベルⅣ	部署内でのリーダーシップの役割を理解し実践に活かすことができる	講義・演習
身体拘束	6月12日(月)	レベルⅤ	身体拘束を通し看護の原点に立つことで、寄り添う看護の実践を行い部署内のモデルになる	講義
①医療制度の概要及び病院の機能と組織の理解 ②医療チーム及び看護チームの一員としての看護補助業務 ③看護補助業務を遂行するための基礎的な知識・技術 ④日常生活にかかわる業務 ⑤守秘義務・個人情報の保護 ⑥看護補助業務における医療安全と感染防止	6月13日(火)	CW	①医療制度を理解し病院の機能について理解を深めることができる ②医療チーム及び看護チームの一員としての看護補助業務が理解できる ③介護技術を身につけて実践に活かす ④日常生活に関わる業務が理解でき実践できる ⑤守秘義務・個人情報の保護について理解し実践できる ⑥看護補助業務における医療安全と感染予防について理解し実践できる	講義
7月				
3か月フォローアップ～メンタルサポート～	7月21日(金)	レベルⅠ	現場での様々な悩みを共有し問題解決の糸口を探ることができる	GW
3か月フォローアップ～メンタルサポート～	7月21日(金)	レベルⅡ	先輩看護師として1年目看護師の相談相手となる	GW
コミュニケーションエラー	7月18日(火)	レベルⅢ	コミュニケーションエラーを理解し事故発生を防ぐことができる	講義・GW
身体拘束の体験を通して	7月24日(月)	レベルⅣ	身体拘束を体験し、尊厳あるケアとは何か、再度振り返り今後の看護に活かす	演習・GW
身体拘束	7月19日(水)	レベルⅤ	身体拘束を通し看護の原点に立つことで、寄り添う看護の実践を行い部署内のモデルになる	講義
BLS	7月11日(火)	CW	突然の心停止に対し1人、もしくは2人で行う蘇生を習得する	演習
8月				
BLS	8月18日(金)	レベルⅠ	絶え間ない胸骨圧迫とAEDの安全な使用方法を理解できる	演習
人工呼吸器装着患者の看護	8月3日(木)	レベルⅡ	人工呼吸器装のメカニズムを理解し、患者の観察や看護のポイントを学ぶ	講義・演習
身体拘束の体験を通して	8月28日(月)	レベルⅣ	身体拘束を体験し、尊厳あるケアとは何か、再度振り返り今後の看護に活かす	演習・GW
身体拘束	8月24日(木)	レベルⅤ	身体拘束を通し看護の原点に立つことで、寄り添う看護の実践を行い部署内のモデルになる	講義
KYT	8月8日(火)	CW	介護場面に潜む危険因子を学び行動を起こす前に解決できる	演習
看護必要度	8月2日(水)	全体	2016年度改定内容を周知し正しく評価するための知識をつける	講義
9月				
心電図～初級編～	9月21日(木)	レベルⅠ	心電図のしくみと装着方法及び不整脈心電図を学び理解することができる	講義・演習
報告・連絡・相談とS-BAR	9月21日(木)	レベルⅠ	S-BARの手法を用いて患者の状態を的確に報告し指示を受けることができる	演習
看護必要度	9月21日(木)	レベルⅠ	正しく評価出来るための知識をつける	講義・演習
退院支援	9月7日(木)	レベルⅡ	社会資源を知り看護師としてすべき役割を学ぶ	講義
消化管出血(総論)	9月19日(火)	レベルⅢ	消化管出血の分類を理解し看護のポイントを学ぶ	講義
感染対策	9月25日(月)	レベルⅣ	標準予防対策の基礎を学び、スタッフの役割モデルとして率先した実践行動ができる	講義・GW
接遇・症例発表	9月14日(木)	レベルⅤ	昨年度に理解した接遇の活動・実践内容を振り返る。また、他部署の取り組みんだケアを知り情報の共有を図る	発表
気持ちのいい介護・介助技術	9月11日(月)	CW	各種オムツの特性を理解し、正しいオムツ交換が実施できる知識と技術を身につける	講義・演習
10月				
6ヶ月フォローアップ～メンタルサポート～	10月20日(金)	レベルⅠ	現場での様々な悩みを共有し問題解決の糸口を探ることができる	GW
メンタルサポート	10月20日(金)	レベルⅡ	先輩看護師として1年目看護師の相談相手となる	GW
消化管出血(各論)	10月17日(火)	レベルⅢ	消化管出血に対する治療を理解し、看護に役立てることができる	講義
接遇	10月26日(水)	レベルⅣ	接遇の意味を理解した行動ができ看護の質向上に活かすことができる	講義
気持ちのいい介護・介助技術	10月16日(火)	CW	各種オムツの特性を理解し、正しいオムツ交換が実施できる知識と技術を身につける	講義・演習
11月				
人工呼吸器初級編	11月17日(金)	レベルⅠ	人工呼吸器の基本的なメカニズムについて学ぶ	講義・演習
感染対策	11月2日(木)	レベルⅡ	感染対策の方法を理解し実践力をつける	講義・演習
小児科看護	11月21日(火)	レベルⅢ	小児の疾患と看護、家族への関わり方を学び臨床の場で活かす	講義
退院調整	11月20日(月)	レベルⅣ	退院調整で困ったこと、難航事例などリフレクションし、今後の関わりに活かすことができる	講義・GW
看護倫理	11月15日(水)	レベルⅤ	看護倫理を学び、自己の看護を見直すことで看護の質向上に活かすことができる	講義
感染予防	11月14日(火)	CW	環境清掃手順書に沿った実践行動ができる	講義・演習

2017年度看護師・CW教育計画

2017. 4. 1 京都きづ川病院看護部

	項目	日時	対象	ねらい	方法
12月	感染対策	12月15日(金)	レベル I	疾患に対する感染対策の知識を深め臨床で実践できる能力を身につける	講義
	褥瘡ケア	12月7日(木)	レベル II	皮膚トラブルについて理解し、対処法を実践できる	講義
	緩和ケア	12月19日(火)	レベル III	がん看護を理解し看護に役立てることができる	講義
	退院調整	12月18日(月)	レベル IV	退院調整で困ったこと、難航事例などリフレクションし、今後の関わりに活かすことができる	講義・GW
	看護倫理	12月20日(水)	レベル V	看護倫理を学び、自己の看護を見直すことで看護の質向上に活かすことができる	講義
	感染予防	12月12日(火)	CW	消毒薬の性質を理解し正しい洗浄法を学び実践に結びつける	講義・演習
1月	BLS	1月19日(金)	レベル I	絶え間ない胸骨圧迫とAEDの使用方法、及びチーム医療の重要性を知る。	演習
	心電図	1月17日(水)	レベル II	不整脈について理解し看護に活かすことができる	講義
	コーチング	1月16日(火)	レベル III	コーチングのスキルを身につけ、新人・後輩指導に役立てることができる	講義
	看護観を語ってみよう	1月15日(月)	レベル IV	プレゼン能力を身につける基礎として、人前で自分の思いを語ってみよう	発表
	認知症ケア	1月9日(火)	CW	患者の尊厳を理解し安全を考慮したケアと対応を行うことができる	講義・演習
2月	1年の振り返り	2月16日(金)	レベル I	1年を振り返り来年度の自己課題を明確にすることができる	GW
	1年間の振り返り	2月1日(木)	レベル II	1年間の振り返り今後の自己の課題を明確にしよう	発表
	フォローアップ研修	2月20日(火)	レベル III	1年間の振り返り次年度の課題を明確にすることができる	GW
	看護観を語ってみよう	2月19日(月)	レベル IV	プレゼン能力を身につける基礎として、人前で自分の思いを語ってみよう	発表
	看護管理・症例発表会	2月5日(月)	レベル V	昨年度に理解した看護管理についての活動・実践内容を振り返る。また、他部署のケアを知り情報共有を	発表
	認知症ケア	2月13日(火)	CW	患者の尊厳を理解し安全を考慮したケアと対応を行うことができる	講義・演習